

校報 南の風に乗って

令和7年1月号

丹波市立南小学校

〒669-3582 丹波市氷上町佐野530
Tel 0795-82-0011
Fax 0795-82-7022



学校教育目標 自他を愛し 学び合う子の育成 ～自己の考えを持ち 伝え合う活動を通じて～

3学期が始まりました。各学年では、今年度の修了・卒業時に、どんな自分やクラスになりたいかを話し合いました。目標に向かって努力することは、子どもたちの成長につながります。また、下学年の手本にもなります。3学期の授業日数は、5年以下が51日、6年生が50日です。

1年

- ・悪口を言わないで、みんななかよくする。
- ・漢字が書けるようになる。
- ・時間が守れるようになる。
- ・立てた目標をパーフェクトにする。



2年

- ・かけ算や漢字の力がつくように、勉強をがんばる。
- ・テストでいい点を取れるように、がんばって勉強や練習をしたい。
- ・やさしさでいっぱいになりたい。そのために相手の気持ちを考えて、話したり行動したりする。



3年

- ・小さい子に優しいと思われるようになりたい。そのために話し方に気を付けていきたい。
- ・小さい子の手本になるよう、話を聞いたり、ルールを守ったりする。



4年

- ・人を助けて、頼られるようになりたい。そのために、いろいろな人と話をしたり関わったりしていきたい。
- ・心を強くするために、何事にも真剣に取り組んでいきたい。



5年

- ・リーダーシップを発揮し、下級生から頼られる存在になりたい。そのために積極的に動き、苦手なことを少しでも減らしておきたい。
- ・新しい学年のスタートを良いものにするために、自分を律していろいろな力をつけておきたい。



6年

- ・責任ある行動をしたい。
- ・低学年の見本になりたい。
- ・中学校に向けて習ったことをしっかり身につけておく。
- ・自分の思いをうまく伝えられるようにする。



周りに流されず何をすべきかを目標にしている子、相手のことを考え自分の行動を考える子、短い3学期ですが、子どもたちは1日1日を大切に積み上げて成長しようとしています。

避難訓練

1月15日、突然の大きな地震を想定した避難訓練を昼休みに行いました。今回は、どこで地震が起きたとしても、自分で判断し、安全な場所に避難できるよう、先生からの指示を待つのではなく、各自で行動することを目標としました。



地震が発生した時に、教室では、机の下に隠れて机の脚を押さえてじっとしていました。廊下では、窓から離れて頭を守ってしゃがんでいました。運動場では、広い場所でどのように身を守るのか戸惑う様子も見られましたが、運動場の中央に移動し、しゃがんでじっとしている子が多くいました。

メモリアル集会

避難訓練の後には、震災学校支援チーム EARTH 隊員の方を招き、メモリアル集会を行いました。隊員の方からは、震災当時の写真を見せていただき、倒壊した建物や火災の状況など、当時の様子を詳しく教えていただきました。家族で作ったカレーを食べることを楽しみにしていた日記の話には、子どもたちは皆、静かに耳を傾けていました。しかし、その子は地震により亡くなり、そのカレーを食べることは叶わなかったという結末を聞いた後には、子どもたちも心を打たれた様子でした。集会の終わりには、阪神淡路大震災をきっかけに生まれた「しあわせ運べるように」を全校生で歌いました。この時間に学んだり感じたりしたことを歌声に乗せ、体育館いっぱいに声を響かせました。



震災から30年が経ち、当時の記憶は薄れがちですが、この経験を風化させてはいけません。今回の訓練と集会を通して、子どもたちは、命の大切さ、災害への備えの重要性、そして互いを思いやる心の大切さを改めて学びました。

今後、各学年で防災に関する学習を行います。地震発生時の正しい行動の仕方を学び、避難経路の確認を行うとともに、家族と協力して防災計画を立てる活動などを実施する予定です。また、命の尊さや、互いを助け合うことの大切さについても、様々な教材を用いて学習を進めていきます。

2月の予定

- 4 (火) 6年薬物乱用防止教室
- 5 (水) 2・3年睡眠教室
- 7 (金) 入学説明会
- 20 (木) 登校練習④

3月の主な予定

- 5 (水) 登校練習⑤・体験入学
- 7 (金) 6年生を送る会
- 14 (金) 情報モラル講演会
- 18 (火) 給食最終日、14:00 下校
- 19 (水) 11:30 下校
- 21 (金) 卒業証書授与式、11:30 下校
- 24 (月) 修了式、11:30 下校